

ゴミ問題解決への取組み(2)

新子安南部町内会

[4ページ]

環境事業推進委員 | 会長 | 副会長

【2】

(この通知に関して会員または独自で処理している方に誤って配布された場合はご容赦ください)

“新子安南部町内会”では、新子安地区 1 丁目と 2 丁目の南部地域にある、ごみ収集のためのゴミ箱の設置(該当地区における設置場所の住民との調整やと環境整備・清掃・行政との調整)を数十年に渡り行ってきました。

地域にあるゴミ箱は、全て町内会費により購入し設置を行い、運用を行っています。ゴミ箱の掃除や点検も町内会の役員やその地域の一部の会員がボランティアで行っています。許可を得ないで捨てているゴミや、不法投棄された粗大ごみの回収などの行政への連絡も”新子安南部町内会”の環境事業推進委員が行っています。

ゴミ処理には横浜市民税が使われていますが、ゴミ箱の管理運営は全て地域の自治会にゆだねられています。つまり、地域住民で構成される(”新子安南部町内会”の会員が毎年支払っている)自治会の役員と町内会費と関連するボランティアの担当者によって運営されているという事実があります。市からの補助はありません。自助・共助・公助の中の共助が中心です。利用している人方の中でその事実を知っている方はどれだけおられるでしょうか?ゴミ集積所の清掃に自主的に参加された方はいるでしょうか?税金を払っているから権利だけあると思っているのは大間違いです。

そして、南部町内会地域内にあるゴミ箱及び集積所は、横浜市の「ごみ集積場所設置基準」に基づき、町内会の関係者が関係者との調整を行い、場所の取り決めや設置する器具の調達、設置後の管理運営までボランティアで行っています。

その多数あるゴミ箱・集積所の中でも、2 丁目にある“旧新子安南部町内会館脇”と 1 丁目の“新子安公園前”にあるゴミ集積所及びゴミ箱については、環境的な問題(ネズミ・害虫の発生)、マナー違反多数の問題(中身・日時・時間を守らないなどいろいろ)、不特定多数者利用(新子安南部町内会住民以外の利用・車でゴミを来て捨てている通勤車両)・公園滞在者が捨てる、粗大ごみを料金未払いで出すなど、多岐にわたる大きな問題がこの数年化で多数発生しており、この 2 か所を重点的に改善する事になりました。

このうち、2 丁目にある“旧新子安南部町内会館脇”のゴミ箱の問題(一部の環境劣悪のゴミ箱も含む)については、すでに 2 丁目のほうで改善のための準備に入っていますが、“新子安公園前ゴミ箱”については、2 丁目同様に、ネズミ・害虫などの対策のため集積所の地面まで含めた路盤改良・整理整頓とゴミ箱の大型化と交換を改善計画として検討してきました。

しかしながら、“新子安公園前ゴミ箱”がある集積所は、土木事務所が公園の一部として貸与している関係で、衛生状況の改善を図る事(路盤改良など)が難しい事等の理由があり、“ゴミ箱の大型化と交換”は難しいことが分かりました。また、それ以外にも様々な問題がある事が、横浜市資源循環局神奈川事務所さんとの打ち合わせで判明しました。

その状況説明と今後の進め方に関しては次ページ以降の通りです。

■ “新子安公園前ゴミ箱“のあるゴミ箱と集積所の改善について

【現況と改善案検討】

- ・ ゴミ箱がかなり古くなり、その都度ボランティアが修理とまではいかないまでも修繕・清掃をしているが、限界にきている。そのため、ゴミ箱自体の交換が必要と考えられていた。
- ・ ゴミ箱の下が OPEN でネズミが穴を掘りやすい状況となっている。また、ゴキブリなどの害虫も生息しており、衛生状況は極めて悪い。南部町内会有志で、暫定にて砂利を引いたり、樹脂の板を引いたりしているが効果は薄い。そのため、下部のコンクリート化もしくはアスファルトで丸洗いできるようにすることが必須と考察されました。
- ・ ゴミ捨てのルールを守らず、昼夜を問わず捨てている住民・もしくは新子安町内会の住民ではない通行人（車で通る人も含めてが）が多数いる。これにより衛生状況が悪化しているとも言える。それがためか、南部町内会会員でも進んで清掃をしようとしている人は少なく数名に限られている。その問題を起こしている一因であった、グレイス歯科医院のはす向かいの角のマンションが5年近くのやり取りのすえようやく独自にゴミ箱を設置したが、状況の改善はまだ良くはない。
- ・ 場所が通勤通学途中にあって、不特定多数の人間が捨てているため、問題原因の特定化を出来ない。また南部町内会会員以外の粗大ゴミの違法投棄の発生が頻繁。ゴミ箱自体も小さい。そのため、場所の整備とともにゴミ箱自体の大型化も検討必要だった。

というような状況で、集積所の環境整備とゴミ箱の変更(大型化)を検討したが、以下の事情により改善の方向性を転換する事となった。

【方向性転換】

- ・ 横浜市資源循環局神奈川事務所との打ち合わせで、現在のゴミ箱がある場所は、環境的に良い場所ではなく、花壇などの植栽に変更し、ゴミ集積所の分散化を図る事が望ましいという、助言があった。すなわち、現在のゴミ箱を撤去（廃止）し、他の場所に設置するということである。

■ 理由

- 1) ゴミ箱を大型化すると、むしろより多くのゴミが集積され、さらなる悪化が考えられる。他の（横浜市の）自治会でも実証済で、大きくすることによる弊害の方が大きい。
- 2) 先に説明の通り、現在のゴミ集積所は公園を管理している土木事務所の管理下で、公園という特性から、地面のコンクリート化は出来ないので、丸洗いも出来ず環境改善できない。
- 3) 現在のゴミ箱がある限り不特定多数者がごみを捨てやすい状況の改善につながらない。
- 4) 現在の場所が掲示板を含めて広いので、粗大ゴミを捨てやすく、車による放棄が防げない。
- 5) ルール無視者の特定がより困難になる。（横浜市資源循環局神奈川事務所では時々収集できなかったこうしたゴミを捨てたと思われる人のリサーチをしている）

■ 今後の方向性

横浜市資源循環局神奈川事務所のアドバイスを盛り込んだ検討が以下の通り。

- 1) 現在利用している（利用するに値する）世帯・グループ（この場合はマンションやアパートなどの集合住宅を指す）を適正に配置する調査を行う。
- 2) 南部町内会で区分けしている組（今後は班という）に世帯数に応じたゴミ集積所を再配置する。
- 3) 現在のゴミ集積所にあるゴミ箱を適正な物に変更し、量的な課題に対応する。

- 4) 計画を進める場合は、現在のゴミ集積所（新子安公園前ゴミ箱）の撤去（廃止）を１か月くらい前より事前通告し、スムーズに移行できるようにする。（多少のオーバーラップあり）
- 5) 新しく設置するゴミ集積所・ゴミ箱は基本的に固定とするが、新設を想定している場所の周辺では必要に応じて場所の輪番制を行う。（責任の分担）
- 6) 関係する世帯・グループへの説明会を行う。（横浜市資源循環局神奈川事務所にも参加してもらう）
- 7) 新しく発生するゴミ箱購入の費用は町内会で持つ。非会員には掃除の義務化もしくは独自でゴミ収集するようにアドバイスを徹底する。
- 8) この転換作業は令和８年度内に実施する事を第１目標とする。

■ 調査対象

上記今後の方向性の１)にある調査をこの機会に実施します。

1) 組(班)別の対象世帯・グループのゴミ捨ての現況

※10月より“組”でなく“班”となります。

34 組(班)の一部 ➡新子安公園前ゴミ箱を利用と考えられる。

▲新子安1-19のコーポ富士富、オータムリープ横浜、小平マンションの住民もしくは一部住民が主に利用と考えられる。その他はパークハウス南側ゴミ箱を利用と考えられる。

16 組(班) ➡全てが新子安公園前ゴミ箱を利用と考えられる。

▲新子安1-7の住民南部町内会・会員全部（法人である、トラスト及び同ビルの住民、セブンイレブン新子安店、第１新子安学童クラブとんぼ、千草庵を含む）。

ただし、メルビック新子安ビル、Ｊステージ新子安、千草マンション一部の世帯、美容室 Present's、リラクゼーション牡丹の住民は非会員なので独自回収を推奨する。

17 組(班) ➡新子安公園前ゴミ箱、1-11大島氏提供土地にあるゴミ箱、イーストハイツ横角地にあるゴミ箱、一部は1-18パークハウス南側ゴミ箱を利用と考えられる。

▲新子安1-8の世帯と新子安グレイス歯科、グレイス横浜新子安、新子安郵便局、横濱 JURO ハイツ、1-12の世帯、及び1-11の世帯、イーストハイツ、サウスビレッジ、あおば歯科が対象。ただし、一部の世帯が南部町内会非会員なので、独自回収を推奨する。

18 組(班) ➡新子安公園前ゴミ箱と1-10横浜冷凍前にあるネット式ゴミ箱を利用と考えられる。

▲大島氏提供土地にあるゴミ箱利用者以外の新子安1-9の世帯、1-10の公園よりの世帯と東陽ビルの一部を除く世帯（法人である、田中税理士事務所、村田機械設計事務所、新子安こころのクリニックを含む）

ただし、学習道場ラプラス めだか屋ラプラス、横浜・幸食薬膳料理スクール、公文式教室、デイサービスふるさと新子安、(株)サンコービルド、Torres(外人)は南部町内会非会員なので、独自回収を推奨する。

19 組(班) ➡新子安公園前ゴミ箱、1-10横浜冷凍前のネット式あるゴミ箱を利用と考えられる。

▲新子安1-9の全世帯と法人である横浜冷凍独身寮、ゆうゆうキッズ新子安、新日本住宅、

新子安シェリルを含む。

ただし、ゆうゆうキッズ新子安手前の5世帯は南部町内会非会員なので、グループを作って独自のゴミ箱で回収してもらう事を推奨する。

2) 調査の対象と方法

対象となる地域に住む全ての(南部町内会会員・非会員を問わず)世帯。グループにどこのゴミ箱を主に利用しているかのアンケートに答えてもらう。

3) 新設ゴミ箱もしくは改善するゴミ箱の候補位置(新子安公園前ゴミ箱撤去後)と費用(行政が薦めるゴミ集積所の分散化を実施するため)

- a. **新設** 三井のカーシェアーズ リパーク新子安駅前の角地(歩道側)
⇒1-7の世帯全部と、一部の1-9、1-10の一部の世帯とする。20世帯程度か？
- b. **新設** Neon 新子安奥側(本慶寺所有部屋)か駐輪場脇
⇒1-8、1-9の西側の一部の世帯 とする。10世帯程度か？
- c. **新設** バス通り(グレイス歯科の前の通り)の小平マンション前付近
⇒1-19の主に2つのアパートの住民と一部の世帯で15世帯程度と考えられる。
- d. **新設** バス通り(同上)1-8-11の角地(ブロック塀のあるところ付近)
⇒1-8のアパートとマンションの住民と一部の世帯で15世帯位？
- e. **改善** 大島氏提供のゴミ箱の大型化？
⇒現況より増える事は無いと思うが、必要(要望があれば)であれば実施。
- f. **改善** 横浜冷凍独身寮前のゴミ箱の大型化
⇒箱型で少し大きめの物とする。1-9、1-10の世帯の一部。20世帯程度か？
- g. **費用** 改善にかかる費用は全て町内会費で賄う事とします。(回覧で全体に周知)

【アンケート調査時期と説明会】

以下は現時点での想定日程です。対象住民との相談や、ボランティア活動に制限があるので、変更する事もありえますのでご了解ください。

■ アンケート実施

10~11月にかけて、対象となる世帯・グループ・南部町内会以外の住民にアンケートをポスティングします。そして、アンケート収集後ある程度の結論をだして方向性を定め、説明会を実施します。

■ 説明会

11月から12月下旬を予定しています。

■ 新設する場合の了解を取る活動

11月~12月にかけて実施

【結論の告知時期】

“新子安公園前ゴミ箱”の撤去時期を来年1月~2月くらいと想定し、12月中に対象者に最終的な改善方法についての資料をポスティングすると同時に掲示板とゴミ箱にも張り出します。

【実施時期】

令和8年度中に実施